



第78号

2022
Apr.

あした 明るい未来のために もっと明日へ
 社会福祉法人 **上天草会** 〒861-6305
 熊本県上天草市栖本町湯船原661番地

発行 養護老人ホーム (外部サービス利用型特定施設) 特別養護老人ホーム 地域密着型特別養護老人ホーム デイサービスセンター ショートステイ ヘルパーステーション 居宅介護支援事業所

梅寿荘 TEL.0969-66-2132 FAX.0969-66-2221
 ホームページアドレス
<http://www.baijuso.sakura.ne.jp/>
 ☒Eメール: baijuso@cello.ocn.ne.jp

編集 梅寿荘職員



年頭式

新年を迎えた今年の元旦、毎年恒例となつている年頭式を開催しました。養護においてはコロナ禍での密集を避け、ホールで距離をとりながらの実施となりましたが多くの方にご参加いただきました。



▲お屠蘇を振舞います

式の開始時間前、参加するために集まられた皆さんにお屠蘇を振舞うと「もう少しください」といわれる方や「お酒は飲めないのだから真似だけで」と断られる方など様々でしたが、年の初

めの行事といつこともあり、皆さん普段より着飾って参加され、とても素敵でした。



▲参加者と記念撮影

式の冒頭、原田理事長からの挨拶では「今年は年男です」という挨拶もあり、皆さん興味深く聞かれました。また、入居者の年男、年女の方を紹介すると様々な表情で顔を見合わせられていました。

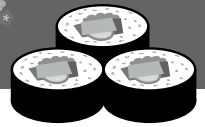
入居者の方にも挨拶をいただくのですが、今年は山下敏子様へ依頼し、快く引き受けてもらいましたが、挨拶を終えるまではとても緊張されたようです。無事にあいさつを終えるとホッ

とされたようで笑顔も見られました。
 式の最後には職員も一人ずつ挨拶を行い、今年一年の抱負を述べさせていただきました。感染症の影響で制限された生活が息苦しくもなりますが、今年も入居者の皆さんと一緒に楽しく過ごせる年にしていきたいと思います。

Contents

- P1 年頭式
- P2 節分会
- P3 クリスマス会/バレンタインデー/料理作り
- P4 ひな祭り/外気浴/コサージュ贈呈 他

節分会 2月3日



養護老人ホーム

鬼が登場すると「わーわー」とにぎやかな声と共に「鬼は外、福は内」という大きな声が響きました。当日は午前中に新型コロナワクチンの3回目接種ということもあり、大丈夫かな？と心配していましたが、その心配を余所に勢いよく豆を投げられました。

思い切り豆を投げつけられ、鬼も「あいたたた」と言いながら逃げたかと思つた直後、今度はくるつとUターンし、豆を投げられた入居者のもとへ駆け寄り驚かせていました。「あーびつくりした」と言われながらも満面の笑みでも和気あいあいとした時間でした。

豆まきが一段落すると、お楽しみみの豆を食べる時間です。節分の豆といえば年の数だけ食べるとよく言いますが、皆さんちゃんと数えながら食べられたのでしょうか？それにしても80歳代、90歳代の方が多数ですので食べすぎには注意ですね。

感染症対策により、普段の生活に何かしらの我慢を強いられています、そのモヤモヤも消えたようにスッキリとした表情が印象的でした。



▲青鬼さんとパシャリ!



特別養護老人ホーム



▲鬼は～外!



特別養護老人ホームにて節分会を開催しました。節分会を行うことをお伝えすると「ちゃんと投げられるやるかい?」との不安の声や「久しぶりやけん楽しみ」など、様々な声が聞かれました。鬼に扮した職員が登場すると「鬼は外、福は内」の掛け声とともに豆まきが開始。さつきまでの不安とは裏腹にとても力強く豆が飛んでくる為、鬼役の職員もビツクリしていました。また、おやつに甘納豆を提供すると「美味しかった。長生きせんばんなあ」等、喜んでいただけただけの様子でした。無事に鬼を追い出し、福を呼び込む事ができました。

特別養護老人ホーム(ユニット型個室)

ユニットで豆まき行事を行いました。無病息災を願うとともに、コロナ禍で外出や面会などが制限されている中、少しでも季節を感じていただいたり、楽しみをもってもらいたいと感染対策を行いながら開催しました。

職員がお面をかぶり、ピンクの鬼が登場します。入居者の方たちは、「鬼は外!福は内!」と大きな声を出して、豆を鬼に向かって一生懸命豆を投げてくださいました。いつも以上の力を出して思いきり投げられる方や、優しく投げられる方と様々でした。皆さん投げた豆のコントロールもよく次から次へと鬼へ命中し大盛り上がりでした。

入居者の皆さんの表情も明るく、大きな声で笑い喜んでくださり、豆まきのあとは皆でおいしくいただきました。皆様のところにも福が舞い込み、コロナも早く収束するといいですね。



▲鬼も退散



クリスマス会



デイサービスでは12月21日〜23日にクリスマス会を行いました。コロナ禍でもあり、以前のように鍋やオーブンなどでにぎやかに会食、というおもてなしはできませんでしたが、少しでも楽しい雰囲気を楽しんでいただけるようにと、室内の飾りつけなども少し早い時期から取り掛かり、皆さんに協力していただきながらクリスマスらしい明るい飾りつけが完成しました。当日のお昼ご飯には巻き寿司やケーキなどを準備すると「美味しかな」「お腹いっぱいになった」と喜んでいただきました。午後からは職員の余興を行い、着物を着て芸者ワルツを踊ったり、ひよっとこのお面をかぶり、やっとな節の踊りを披露したりしました。なかでも、男性職員の女装姿にはひと際大きな声援と拍手をいただき「今日来て良かった」「楽しかったあ、上手やったよ」と言葉をかけていただきました。短い時間でしたが喜んでいただきました。楽しい時間となりました。



▲私、キレイ!?



▲芸達者な職員です



バレンタインデー



2月14日のバレンタインデーにちなんでおやつ作りを行いました。当日は朝から男性利用者の方が「今日はバレンタインデー」と話をされていたり「チョコレートちょうだい!」と声をかけられたりする場面もあり、利用者の方もイベントとして楽しみにされているのだなと感じました。午後からおやつ作りを開始し、チョコレートを溶かす工程では女性利用者の方にも協力していただき、板チョコを小さく割る作業も手早く行われました。



▲自然と笑みがこぼれます

チョコレートの香りが漂うと「なんば作りよっ」「美味しそうな香りがする」と作る様子を見学される利用者の方もおられました。スポンジケーキに溶かしたチョコレートソースをかけ、マシュマロやハートの飾りつけをほどこし完成しました。まず初めに男性利用者の皆さんにお渡しすると「ようできとるな」「写真ば撮って!」とケーキと一緒に写真に写られる方もいらっしやいました。味も好評で「美味しかったあ」と皆さんぺろりと完食されました。デイサービスのバレンタインは大成功でした。



▲おいしくなあれ

豆知識を話して下さることもあり、職員にとっても楽しい時間となっていました。さっそく、入居者の方から、「ぼたもちが食べたい」「煮つけが食べたい」とのリクエストがありましたので、次回に企画をしていきたいと思えます。

料理作り

ユニットでは、毎月1回位程レクリエーションとしておやつや料理作りを行っています。いつも調味料を常備しており、入居者の方からのリクエストがあったり、職員からの野菜の差し入れがあったりすれば、急遽その日にメニューを考え、料理作りを行う事もよくあります。また、そのメニューも入居者の方のリクエストを取り入れながら一緒に考えています。

入居者の方に行っていただく作業としては、主に野菜をカットしたり、味見をしてもらい「もう少し醤油を足した方がいい!」などと味付けのアドバイスをいただいたりしています。全員が料理に参加できるわけではありませんが、盛り付けをしたり、ご自分でできることをしたりして料理作りに参加していただくことで達成感を感じていただけるようにしています。

ひな祭り



3月ということで、ひな祭りレクを開催しました。日本古来の行事で、女の子のいる家庭ではひな人形を飾り、すこやかな成長を願ってお祝いをします。子供の頃には、年に数日だけしか目にできないひな人形を楽しみにしていたという方は多いのではないのでしょうか。

昼食には、ひな祭りにちなんだ行事食を召し上がっていただき、その中でもちらし寿司は「美味しー！」と大変好評でした。午後からは、ひな人形飾りの前で写真撮影。少し照れたような表情が印象的でした。また、皆で「うれしいひな祭り」を合唱したり、甘酒やひなあられ、サンドイッチをいただいたりしながら、昔のひな祭りのエピソードについて、色々とお話を聞かせてくださいました。入居者の方の昔話をされるときの表情は本当に生き生きとされています。今後も季節ごとの行事やイベントを楽しんでいたできるように工夫していきたいです。



▲ひな祭り会の様子



▲私達の方が綺麗でしょ？



「元気に羽ばたけ栖本っ子」 手作りコサージュプレゼント

桜のつぼみが膨らみ始める頃卒業の時期がやってきます。今年も何人のお子様が巣立っていかれるのかと思いつかべながらコサージュを作り始めます。栖本小中学校や和貴保育園へこの活動を始めてから約30年、栖本町の大切な宝である子供達に梅寿荘から心を込めて。

ご卒業・ご卒園おめでとうございます。



▲まごころを込めて

外気浴

日中も寒い日が続き、なかなか外出する機会が限られた中で、天候もよく気温も少し高くなった2月のある日、久しぶりに外気浴を実施することができました。暖かい日差しの中、施設の中庭にておやつやコーヒーを提供しました。

久しぶりに屋外へ出たということで、入居者の皆さんも「日の照って気持ちのよかよ、よか気分転換になった」と喜んでいただきました。

新型コロナウイルスの影響で行事等の中止や自粛が続きますが、少しでも生活に楽しみをもっていただけるようにこれからも様々な企画を考えていきたいと思えます。



▲日向はぼかぼかでした



掲載している写真は、利用者およびご家族に承諾を受けています。

オミクロン株による新型コロナウイルスの第6波やロシアのウクライナ侵攻など、今年に入り暗い話が続きましたが、桜の花びらが舞う中新たな年度がスタートしました。感染症対策で利用者、ご家族にはご不便をおかけしますが、今だからできることを模索しながら1年間頑張ってきました。今年度もどうぞよろしくお願ひします。

あとげき

職員募集

梅寿荘では、一緒にお仕事ができる職員の方を募集しております。

詳しい内容につきましては、ハローワークまたは当施設までお問い合わせください。

募集職種

介護職員・生活相談員・
介護支援専門員・アシスタント